



19町教学教第954号  
2019年 8月27日

町田市立学校適正規模・  
適正配置等審議会 会長 様

町田市教育委員会  
教育長 坂本 修一

町田市立学校の適正規模・適正配置について（諮問）

町田市立学校のより良い教育環境を整備し、充実した学校教育の実現に資するため、町田市立学校適正規模・適正配置等審議会条例第2条の規定に基づき、下記の事項について諮問いたします。

記

町田市立学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方について

(諮問理由)

2018年度に教育委員会で行った児童・生徒数推計では、2019年度から2040年度までの期間に町田市立小学校の児童が約30%減少、町田市立中学校の生徒が約33%減少することが見込まれています。

また、学校施設の老朽化も進んでおり、町田市立小・中学校(以下「町田市立学校」)62校のうち、2045年度までに55校の校舎が耐用年数の築60年を迎えます。

児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化を契機として、本市の教育目標である「夢や志をもち、未来を切り拓く町田っ子を育てる」の実現を基本的視点に据え、町田市立学校のより良い教育環境を整備し、充実した学校教育を実現するため、諮問するものです。